

農 研 速 報

2025 年3月 31 日 発行
茨城県農業総合センター農業研究所水田利用研究室
〒301-0816 茨城県龍ヶ崎市大徳町 3974
TEL:0297-62-0206 FAX:0297-64-0667

麦の生育状況(3月 21 日現在、龍ヶ崎市)

地 域 名	麦 種 (品種)	生育ステージ	対平成遅速 (予測出穂期)	生育(作柄・品質)概況	備 考
茨城県 (龍ヶ崎市)	11 月 14 日播種 小麦 (さとのそら)	節間伸長期	9日遅い	龍ヶ崎市における、3月第2半旬～第4半旬の気象と麦類生育概況は、下記のとおりである。 【気象】 気 温:平均気温はかなり低かった(平成比-1.6℃、図1)。 降 水 量:平成比 132%で多かった(図2)。 日照時間:平成比 76%でかなり短かった(図3)。 【生育】 生育速度:予測出穂期は小麦が平成より8～9日遅くなった。大麦は平成より3～8日遅くなった。(表1)。 草 丈:11 月 14 日播種の小麦はやや低く、六条大麦はやや低い～平成並で、二条大麦はかなり低かった。11 月 20 日播種の小麦はかなり低かった。裸麦は 19.6 cmであった(表2)。 茎 数:11 月 14 日播種の小麦はやや多かった。カシマムギはやや少なく、カシマゴールはかなり多かった。二条大麦は平成並であった。11 月 20 日播種の小麦は平成並であった。裸麦は 2080 本/㎡であった(表2)。 葉 色:11 月 14 日播種の小麦はやや濃かった。カシマムギはかなり濃く、カシマゴールはやや淡かった。二条大麦はやや濃かった。11 月 20 日播種の小麦は平成並であった。裸麦の SPAD 値は 44.0 であった(表2)。 写真1、2に3月 21 日現在の所内麦類の生育状況を示した。 【注釈】 1) 対平成遅速は、主稈幼穂長による予測出穂期をもとに算出。	◆麦類赤かび病は、以下を参考に適期防除に努める。 【防除適期】 ・小 麦 開花始～開花期 (出穂後 7～10 日頃) ・六条大麦 開花を確認した時 (出穂後3日頃) ・二条大麦 穂から葯が抽出しているのを確認した時 ・「キラリモチ」は開花受粉性のため、六条大麦の散布時期である出穂後3日頃を目安に散布する。
	六条大麦 (カシマムギ)	節間伸長期	8日遅い		
	(カシマゴール)	節間伸長期	3日遅い		
	二条大麦 (ミカモゴールデン)	節間伸長期	5日遅い		
	11 月 20 日播種 小麦 (さとのそら)	節間伸長期	8日遅い		
	11 月 29 日播種 裸麦 (キラリモチ)	節間伸長期	-		
	※キラリモチは出芽不良のため11/29に再度播種を行ったため参考値。				

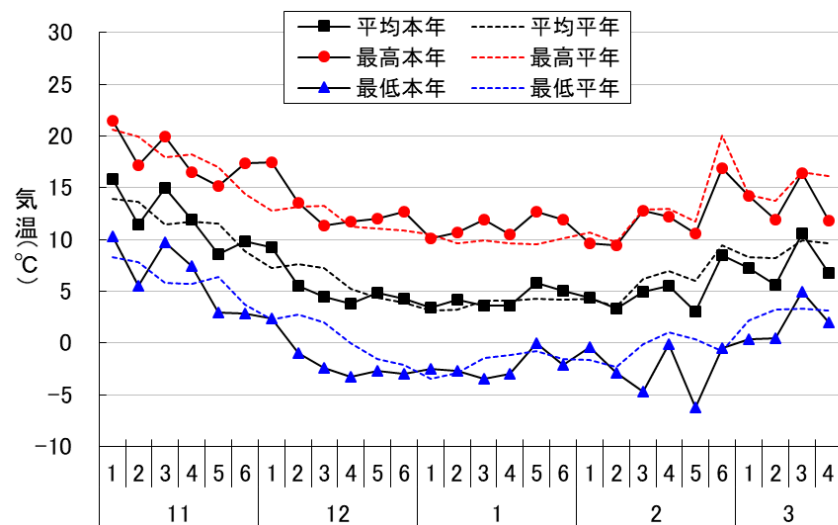


図1 半旬別最高・最低・平均気温の推移 (月・半旬)
 注) 水戸地方気象台龍ヶ崎観測所アメダスデータより作成

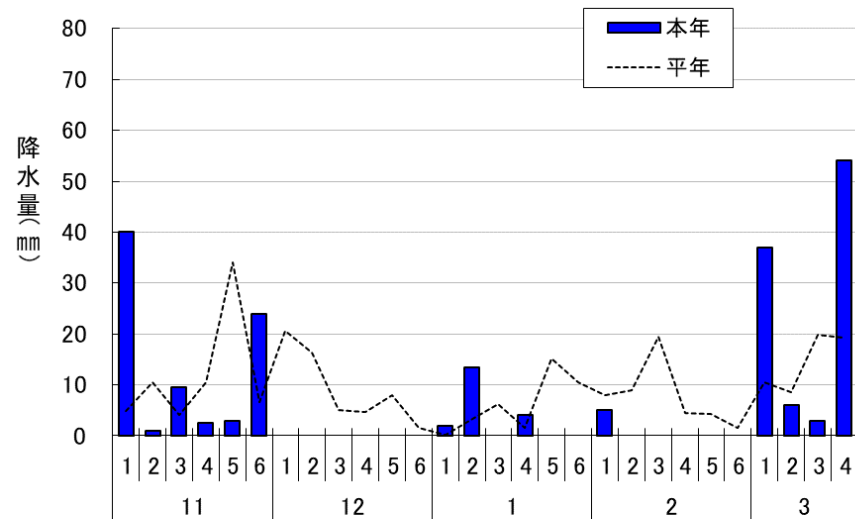


図2 半旬別降水量の推移 (月・半旬)
 注) 水戸地方気象台龍ヶ崎観測所アメダスデータより作成

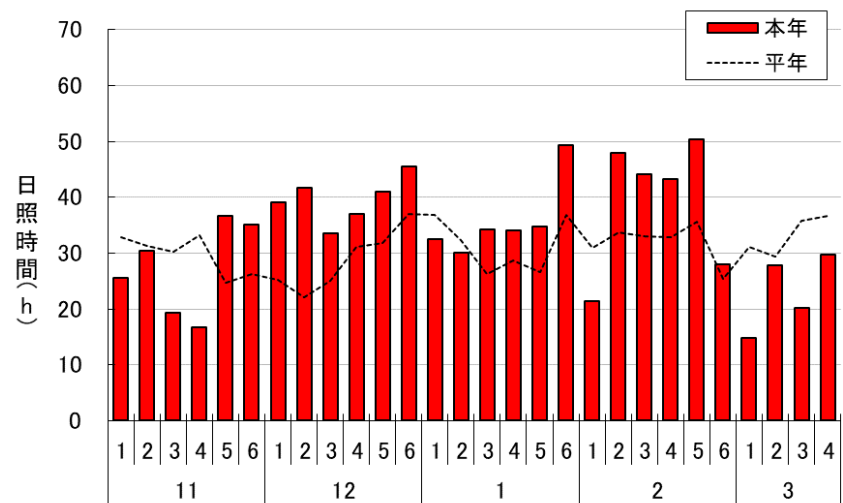


図3 半旬別日照時間の推移 (月・半旬)
 注) 水戸地方気象台龍ヶ崎観測所アメダスデータより作成

表 1 輪換畑における麦類の生育（龍ヶ崎市、水田利用研究室）

2025年 3 月 21 日現在

播種期 (月. 日)	麦 種	品種名	主稈葉数			主稈長			主稈幼穂長		
			本年値 (枚)	平年値 (枚)	平年差 (枚)	本年値 (mm)	平年値 (mm)	平年比 (%)	本年値 (mm)	平年値 (mm)	平年比 (%)
	小麦	さとのそら	10.8	11.5	-0.7	88.2	141.8	62	8.6	13.8	62
11.14	六条大麦	カシムギ	10.4	11.1	-0.7	119.6	174.4	69	15.2	26.6	57
		カシマゴール	11.3	11.9	-0.6	225.0	208.7	108	30.2	29.7	102
	二条大麦	ミカモゴールデン	10.5	10.9	-0.4	225.0	247.9	91	33.6	40.3	83
11.20	小麦	さとのそら	10.1	10.1	0.0	55.1	95.5	58	6.4	9.3	69
11.29	裸麦	キラリモチ	9.8	-	-	55.8	-	-	9.5	-	-

播種期 (月. 日)	麦 種	品種名	草丈			茎数			葉色		
			本年値 (cm)	平年値 (cm)	平年比 (%)	本年値 (本/m ²)	平年値 (本/m ²)	平年比 (%)	本年値 (SPAD)	平年値 (SPAD)	平年差
	小麦	さとのそら	36.8	40.3	91	1,790	1,557	115	44.3	42.4	1.9
11.14	六条大麦	カシムギ	30.3	36.0	84	977	1,143	85	46.8	44.3	2.5
		カシマゴール	43.6	41.8	104	1,657	1,094	151	36.1	36.8	-0.7
	二条大麦	ミカモゴールデン	41.0	49.8	82	1,213	1,377	88	35.6	34.7	0.9
11.20	小麦	さとのそら	30.7	37.0	83	1,707	1,598	107	44.0	45.0	-1.0
11.29	裸麦	キラリモチ	29.7	-	-	2,080	-	-	44.0	-	-

【耕種概要】

- 1) 圃場来歴：転換 2 年目（前作大豆）
- 2) 播種期：平年の播種期は11月10日、21日
- 3) 播種量：（小麦・六条）0.8kg/a、（二条）1.0kg/a
- 4) 播種様式：条間30cm、ドリル播き（シーダーテープによる）
- 5) 基肥：（小麦）N-P₂O₅-K₂O=1.0-1.5-1.3kg/a、（六条・二条）N-P₂O₅-K₂O=0.8-1.2-1.1kg/a
- 6) 麦踏み：2024年12月25日、2025年1月15日、1月30日（11/14播種）。2025年1月15日、1月30日、2月14日（11/20播種）。
2025年1月30日、2月14日（キラリモチ）に実施。
- 7) 茎立期追肥：六条大麦は2025年3月3日、小麦は3月14日、裸麦は3月18日に施用。二条大麦は未施用。

【平年値】

2019年～2023年播種の5ヵ年の平均値、キラリモチは出芽不良により再度11/29に播種を行ったため参考値。

表2 主稈幼穂長から予測した出穂期

2025年3月21日現在

播種期 (月. 日)	麦 種	品種名	予測出穂期					出穂期	
			低温 (月. 日)	やや低温 (月. 日)	平年並 (月. 日)	やや高温 (月. 日)	高温 (月. 日)	平年値 (月. 日)	平年差
11. 14	小麦	さとのそら	4. 20	4. 18	4. 16	4. 14	4. 12	4. 7	9
	六条大麦	カシマムギ	4. 12	4. 11	4. 9	4. 7	4. 6	4. 1	8
		カシマゴール	4. 5	4. 3	4. 2	4. 1	3. 31	3. 30	3
	二条大麦	ミカモゴールデン	4. 5	4. 4	4. 3	4. 2	4. 1	3. 29	5
11. 20	小麦	さとのそら	4. 23	4. 20	4. 18	4. 16	4. 14	4. 10	8
11. 29	裸麦	キラリモチ	4. 19	4. 17	4. 15	4. 13	4. 11	—	—

【注釈】

- 1) 低温・やや低温・平年並・やや高温・高温は、調査日以降の平均気温が平年値より -2°C 、 -1°C 、 $\pm 0^{\circ}\text{C}$ 、 $+1^{\circ}\text{C}$ 、 $+2^{\circ}\text{C}$ で推移した場合を示す。
- 2) 平年値は表1に準じる。平年差は、調査日以降の平均気温が平年並に推移した場合における予測値と平年値の差を示す。
- 3) 出穂期の平年差は、主稈幼穂長から算出した予測出穂期と平年値の差を示す。
- 4) 出穂期の予測は、農業研究所ホームページ（下記URL）から表計算ソフトのファイルで行った。

<http://www.pref.ibaraki.jp/nourinsuisan/noken/mugikukidachisyussuiyosoku/mugikukidachisyussuiyosoku.html>

11/14 播種 さとのそら



11/20 播種 さとのそら

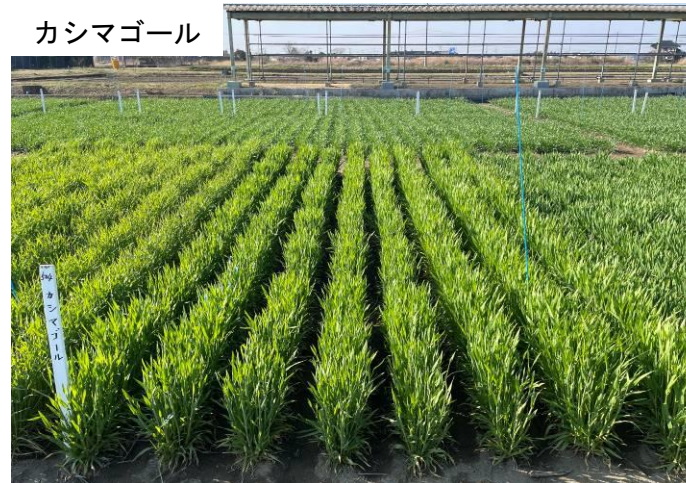


写真1 所内小麦の生育状況(左 11月14日播種、右 11月20日播種 2025年3月21日撮影)

カシマムギ



カシマゴール



ミカモゴールドデン



キラリモチ



写真2 所内大麦の生育状況

(左上 カシマムギ、右上 カシマゴール、左下 ミカモゴールドデン 11月14日播種、右下 キラリモチ 11月20日播種、2025年3月21日撮影)

気象概況および生育状況における表現について

平年値（過去5年間の平均値）との違いの程度を、「低い（少ない）」、「平年並」、「高い（多い）」等の階級区分で表しています。
各階級の幅は、下図のように、統計期間における出現率が等分（それぞれ33%）となるように決めています。
さらに、「低い（少ない）」、「高い（多い）」については、補足的表現として下図に示す出現率となるように「やや」、「かなり」と表しています。

